

- 累計では手袋類の相談件数が多いが、直近 1 週間では手袋類の相談件数は減少し、分包紙・容器の相談が増加。
- 手袋類は、閣僚会議での備蓄放出発表（4/16）や備蓄放出の事務連絡発出（5/14）にあわせて相談件数が増加しているが、手袋配布開始（5/23）以降は低下傾向。
- 分包紙・容器は、5月の大型連休後から相談件数が増加傾向。

品目別相談件数

◎相談件数の累計（4/10～6/5）

手袋類	4,144
分包紙・容器※	1,122

◎直近 1 週間（5/30～6/5）の相談件数

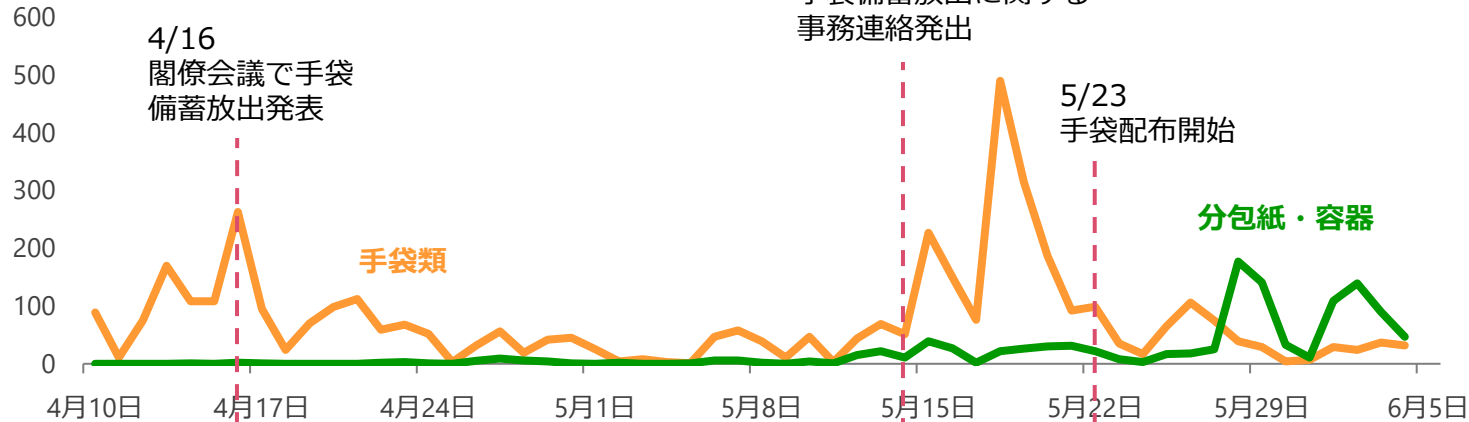
手袋類	162
分包紙・容器※	570

※「分包紙・容器」の件数全体のうち、容器が約 6 割、分包紙が約 3 割であり、その他の約 1 割には、分包紙への印字に用いるインク・リボン等が含まれる。

注1) 分析ツールは「Copilot」等を活用。分析対象は、厚生労働省にEMIS、G-MIS (Forms) 経由で寄せられている相談案件をとりまとめたもの（4/10～6/5）。AIを活用した分析であるため、実際の相談内容とはずれが生じる。

注2) 同一医療機関から複数の分類の報告があった場合は複数分類をカウントし、同一医療機関から同一分類について同日に複数報告があった場合は 1 カウントとする。

品目別相談件数の日次推移



品目別相談件数の 7 日間移動平均の推移

